



第六駆逐隊暁の休日

Destroyer squadron 6 Akatsuki's holiday



う…うん

この服

司令官からの
プレゼント
なんだって？

しかし…
すごいね



でも
大丈夫？



ドレスコードが
あるようなお店って
暁は初めてだよな？

ポフ…

マナーとか
知ってるのかな？



暁は一人前の
レディなんですから！

カッ



大丈夫よ！

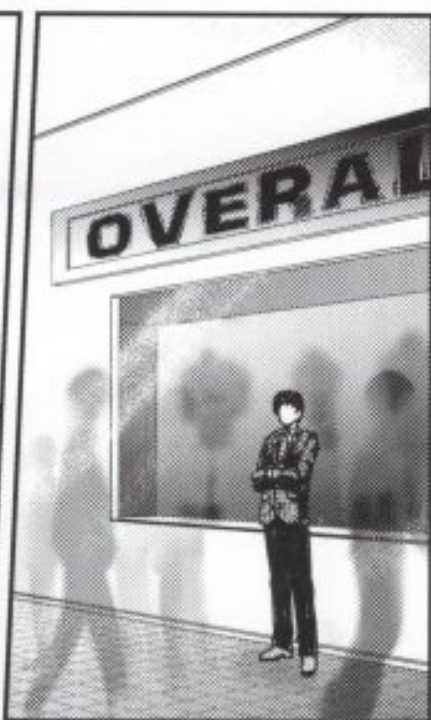


…確かに

今の君は
どこから見ても
レディだよ

中身が伴ってるかは
分からないけどね？

もうっ
響！！

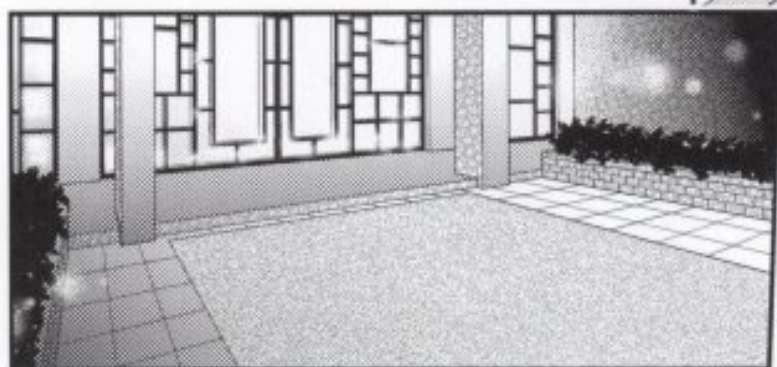
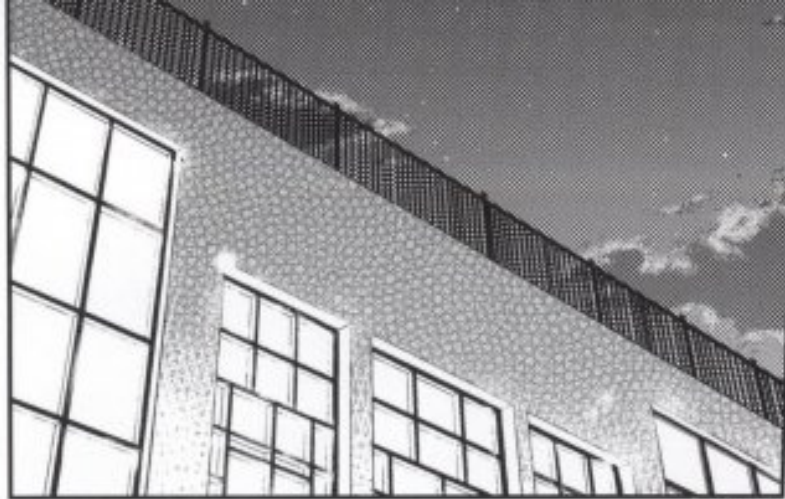


暁と竹ッコンするお話。

考えた人: ゆうじ

描いた人: こうじ





そ…想像して
いたのより
だいぶすこい
お店なんですケド…



お待ちして
おりました
ご案内致します

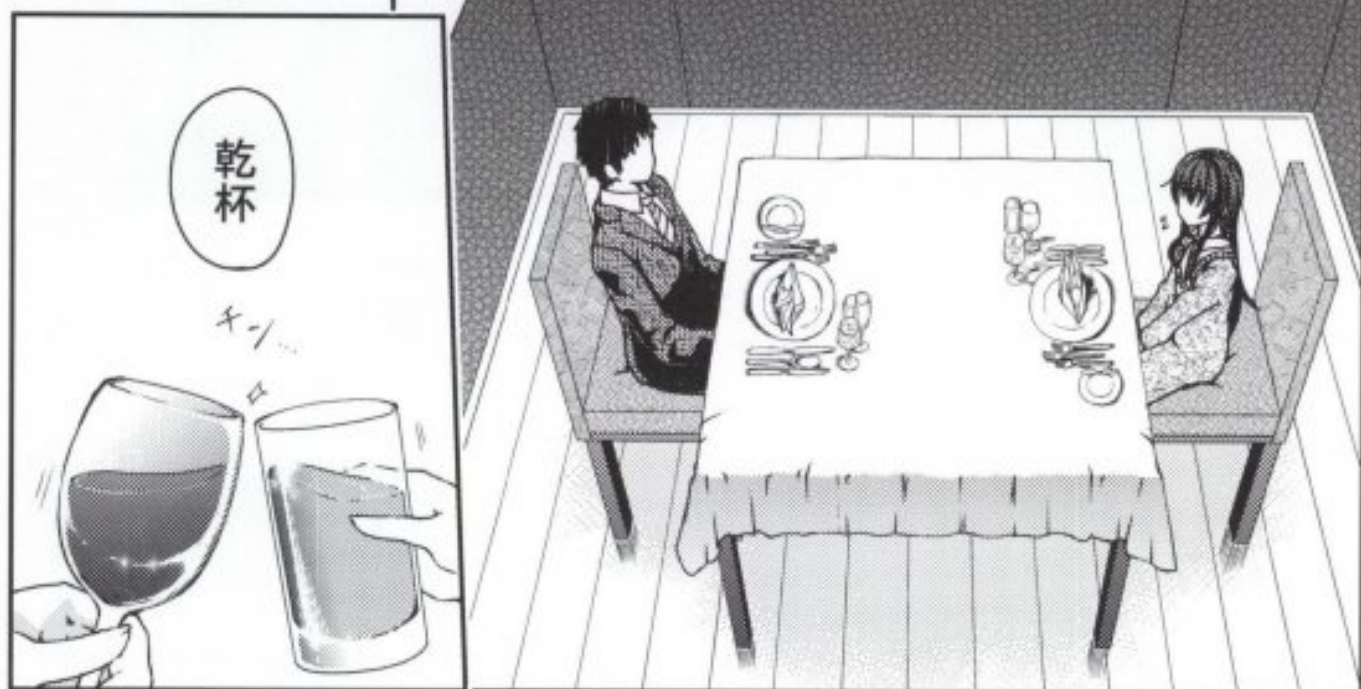
6時から二名で
予約を…



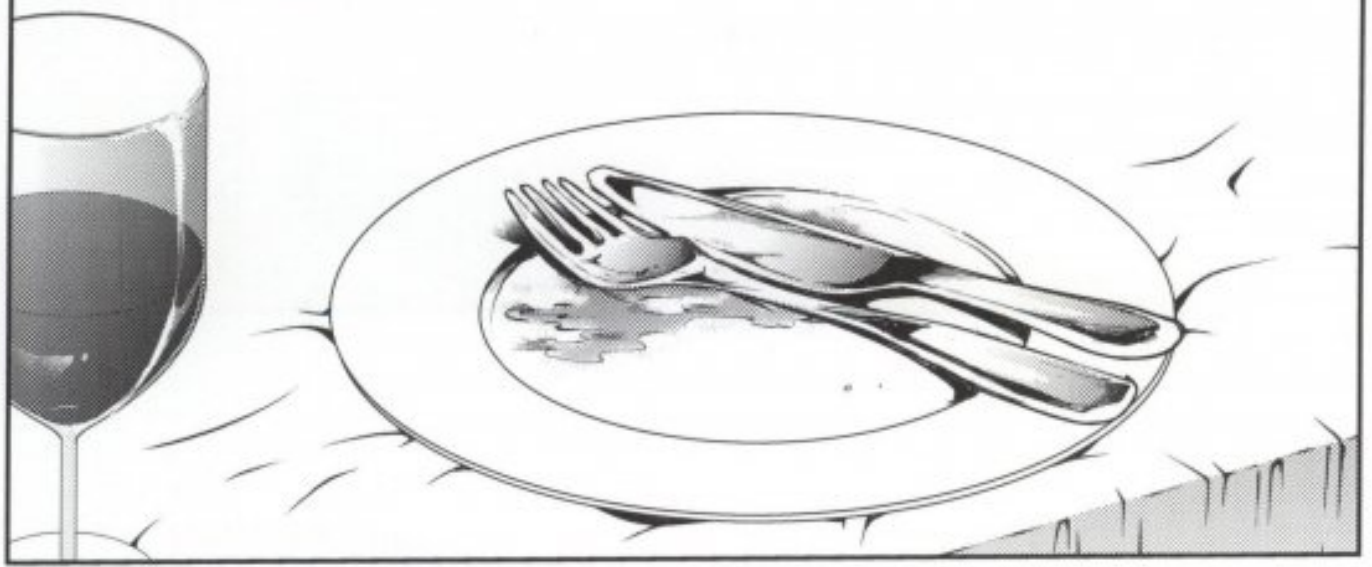
怖気づいたか？

そ…そんなワケ
ないでしょ!?

ニヤニヤ





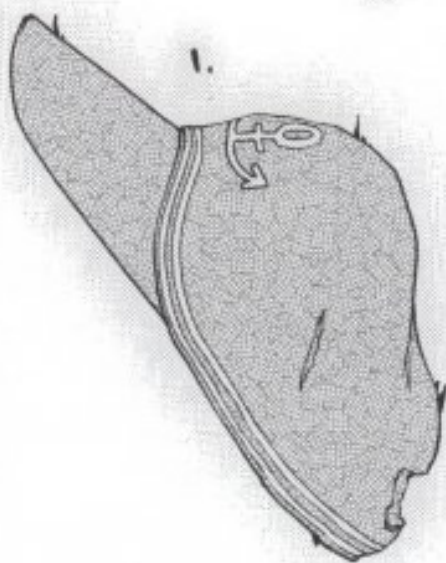


長期間にわたり
実戦では戦果を
あげられず

演習でも
負けが続き

日を追うことに
焦りだけが
募っていった…

そんな ある時——…



俺の不注意で
お前を轟沈させそうに
なった事があったよな



暁!?

暁ちゃん!?

何をすれば
償えるのか…

そんな事ばかり
考えていた…

運よく
無事だったが

だが…お前は
帰投するなり
…

正直あれは
かなり堪えたよ…



勝ってきたよ!

どう考えても
暁が一番って
ことよね!



俺のせいで
危険な目に遭った
つてのに...

すげえ
笑顔でさ

そんな事
あったかしら?



実はあの時...
俺は提督を辞める
つもりだったんだ

え!?

知らなかった...

誰にも
言うなよ?

でも…ポロポロに
なりながら

それでも
俺に笑顔を向ける
お前を見て思ったんだ

この信頼に応えず
途中で投げ出して
どうするんだと

傷付きながらも
戦い続ける
お前達を

俺が守らないで
誰がやるんだってな



そこで
ようやく

「提督」ってヤツに
なれたんだと思う

お前が俺を
「提督」にして
くれたんだよ

だから感謝
しているよ

あ…改まって
言われると…
照れるわね
SU

気がつけば
我が司令部Lvは
100を超え…

お前は誰よりも先に
錬度が99に到達した

実は「この任務」を
知った時から
誰よりも先に


暁…お前に
渡そうって
決めてたんだ

…ふえ？

えっへん！

一人前のレディー
ですから当然よ！

ドヤァー…



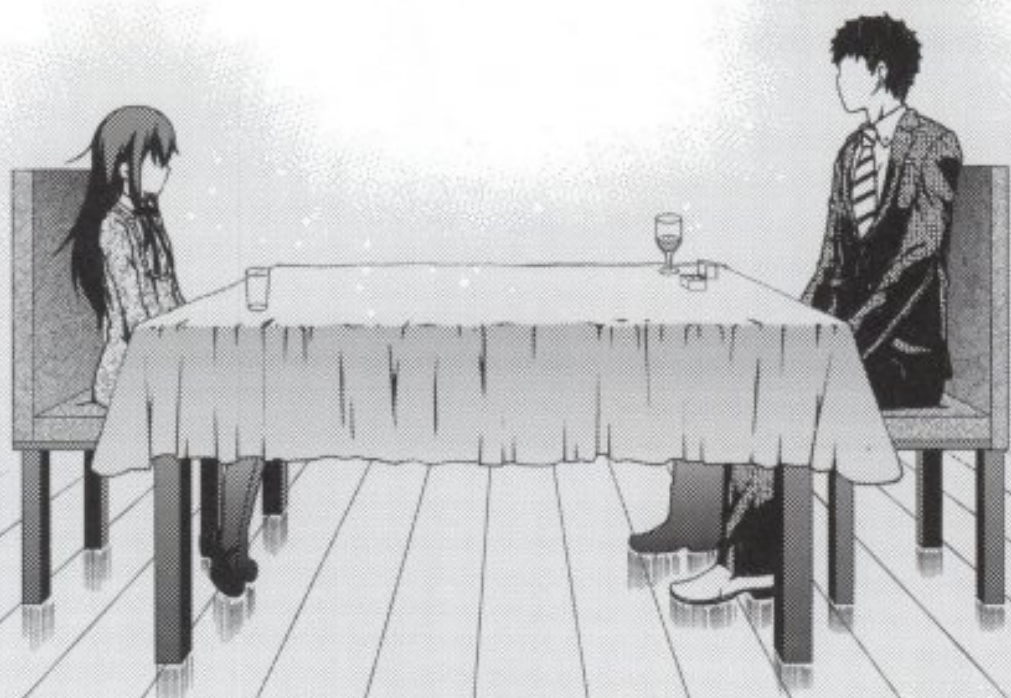
俺を「提督」に
してくれた…

お前に

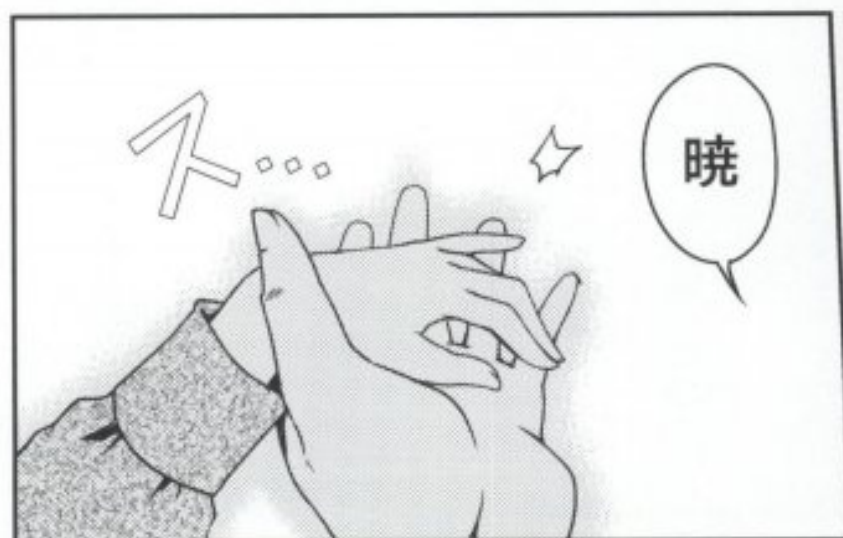


暁…

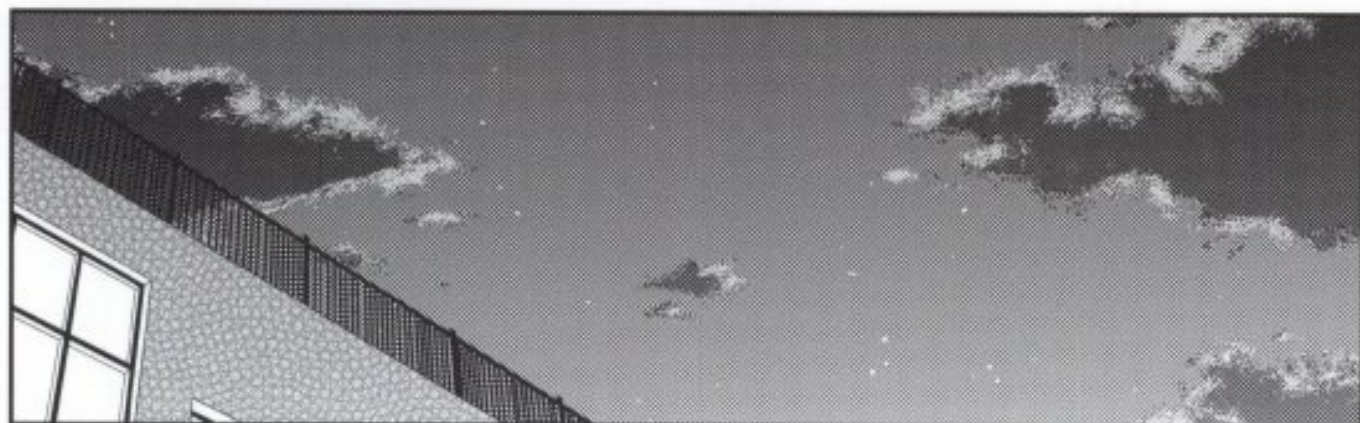
俺とケツコン
してくれ







ふんっ!!





第六駆逐隊 暁の休日

Destroyer squadron 6 Akatsuki's holiday

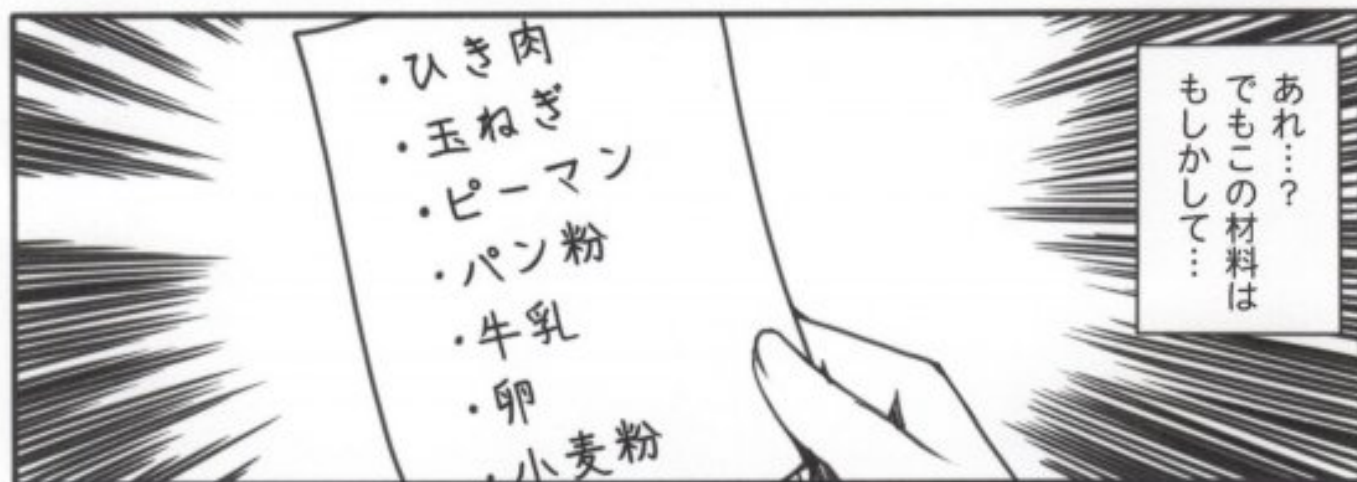
←次のページからは
『おまけマンガ 第六駆逐隊の休日』

『暁とケツコンするお話』より
以前の話です

『夕食レシピ』

考えた人: ゆうじ

描いた人: こうじ



『きわどい寝言』

考えた人: ゆうじ

描いた人: こうじ



『ファッション雑誌』

考えた人:ゆうじ

描いた人:こうじ



『ジェンガ(?)』

考えた人: ゆうじ

描いた人: こうじ



『コーヒーと角砂糖』

考えた人:ゆうじ
描いた人:こうじ



みんな
コーヒー入れたけど
お砂糖はどうする？



本当は
五つ欲しいけど…
さすがに子供っぽい
わよね…

暁はよっ…
ブラックで

ブラック
なのです♪



じゃあ私も
たまにはブラックに
しようかな？

!?



暁もブラックで！
大人ですからっ!!

大人の味は
とても苦かった



ゆるじこうじ